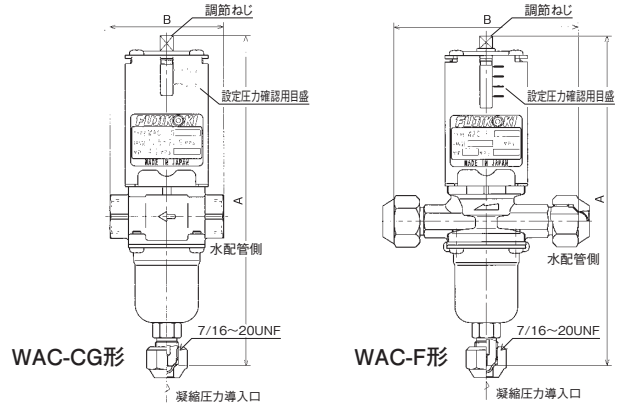


WAC形制水弁

- 凝縮器圧力が設定値一定に保たれるよう冷却水量を制御します。
- 調節目盛りにより短時間で高精度な圧力設定が可能です。
- 高圧の新冷媒まで幅広くご使用いただけます。



圧力調整弁

仕様

形式	凝縮圧力調節範囲 MPaG	最高使用圧力 MPaG	本体接続		寸法 mm		冷媒接続配管形式	主な使用冷媒	耐水圧力 MPaG	流体最高温度	質量 g
			配管径mm	形状	A	B					
WAC-CG4W	0.5~1.8	2.0	21.7 (15A)	Rc1/2	185	70	1/4フレア式	R134a R404A R407C R448A R449A R407H R1234yf	1.0	60℃	880 960 1800 2000 680 740 670 730
WAC-CG6W			27.2 (20A)	Rc3/4	189	80					
WAC-CG8W			34.0 (25A)	Rc1	213	90					
WAC-CGAW			42.7 (32A)	Rc1・1/4	223	100					
WAC-F3W			9.5	5/8-18UNF	160	100					
WAC-F4W			12.7	3/4-16UNF	160	100					
WAC-F3W-2	1.5~2.9	4.2	9.5	5/8-18UNF	—	100	1/4フレア式 (キャピラリー)	R404A R407C R410A R463A	1.0	60℃	880 960 730 790 720 780
WAC-F4W-2			12.7	3/4-16UNF	—	100					
WAC-CG4W-1			21.7 (15A)	Rc1/2	185	70					
WAC-CG6W-1			27.2 (20A)	Rc3/4	189	80					
WAC-F3W-1			9.5	5/8-18UNF	160	100					
WAC-F4W-1			12.7	3/4-16UNF	160	100					
WAC-F3W-3	9.5	5/8-18UNF	—	100	1/4フレア式 (キャピラリー)	R463A	1.0	60℃	720 780		
WAC-F4W-3	12.7	3/4-16UNF	—	100							

取付姿勢

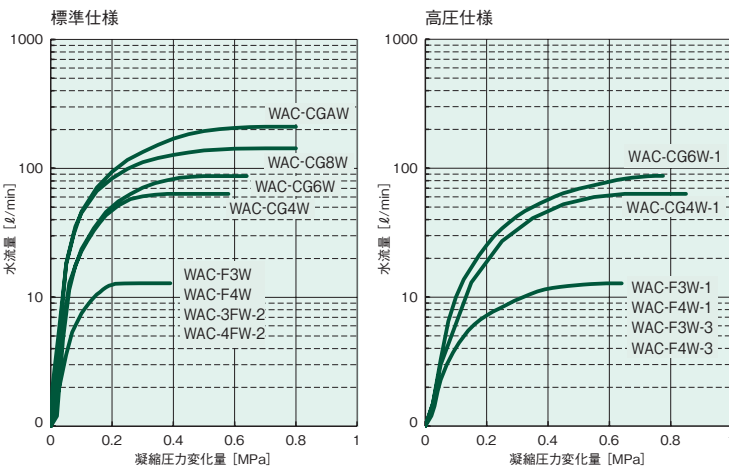
制水弁の配管取付は、調整ネジ部を天方向として下さい。
(やむを得ない場合は、垂直から水平までの間で使用可)

圧力差補正係数

流量特性は、制水弁の出入口圧力差が0.1MPaの場合を示します。制水弁の出入口圧力差が0.1MPa以外の場合は下表の補正係数を乗じて下さい。

出入口圧力差 MPa	補正係数
0.03	0.55
0.05	0.70
0.07	0.80
0.1	1.00
0.2	1.40
0.3	1.70

流量特性 出入口圧力差 0.1MPa



調節ネジ1回転あたりの凝縮圧力変化量

調節ネジを時計方向に回すと1回転あたり下記圧力が上昇します。圧力調節時の目安として下さい。

形式	変化量/回転
WAC-CG4W	約0.17MPa
WAC-CG6W	
WAC-CG8W	
WAC-CGAW	約0.07MPa
WAC-F3W	約0.22MPa
WAC-F4W	
WAC-F3W-2	約0.07MPa
WAC-F4W-2	
WAC-CG4W-1	
WAC-CG6W-1	
WAC-F3W-1	約0.14MPa
WAC-F4W-1	
WAC-F3W-3	
WAC-F4W-3	

調節ネジワク表面の調節目盛り

圧力調節のおおよその目安としてワク表面に調節目盛りを設けました。ガイド下部を目盛りに合わせてご使用下さい。

